

基本計画					予算科目				実施計画整理番号	
基本政策	テーマ	施策	展開	事業名	款	項	目	事	事業名	総合戦略整理番号
5	3	2	3	本納駅改良計画基礎調査事業						

事務事業の概要										
事業目標【だれ・何】を【どういう状態】にするか					活動内容【目標を達成するため何を行うか】					
本納駅舎のバリアフリー化及び駅東西の利便性を高める計画について、課題等を整理・検討し基本計画を策定する。					現地踏査、周辺特性の把握、立地条件の整理、将来駅利用者想定や施設規模の検討等から改良計画案を複数検討し最適案を選定する。					
活動指標			基礎調査の実施、課題等の整理				成果指標		最適な改良計画案の選定及び基本計画の作成	
対象	<input type="checkbox"/> 個人・世帯		<input checked="" type="checkbox"/> 団体(民間)		<input type="checkbox"/> 団体(公共)		<input type="checkbox"/> 内部管理		<input type="checkbox"/> その他 ( )	
内容	① JR東日本千葉支社				②		③			
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託		<input type="checkbox"/> 一部委託		<input type="checkbox"/> 直営		<input type="checkbox"/> 負担金・交付金		<input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )	
内容	① 調査業務委託				②		③			
態様	<input checked="" type="checkbox"/> 新規		<input checked="" type="checkbox"/> 任意		実施根拠		<input checked="" type="checkbox"/> 有		<input type="checkbox"/> 無	
	<input type="checkbox"/> 継続		<input type="checkbox"/> 義務				法令計画等名称		① 茂原市都市計画マスタープラン ② 本納駅東地区地区計画 ③ 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律	

事務事業を構成する個別取組				
No.	内容	実施年度		
		R3	R4	R5
①	本納駅改良計画基礎調査業務委託		○	
②				
③				
④				
⑤				
⑥				
⑦				
⑧				
⑨				
⑩				

個別取組に係る費用で積算の基礎となるもの及びその数値					
No.	内 容	数 値	No.	内 容	数 値
1	本納駅改良計画基礎調査業務委託	15,730千円	6		
2			7		
3			8		
4			9		
5			10		

区分	単位	R3年度		R4年度		R5年度	
		要求額	計画額	要求額	計画額	要求額	計画額
事業費	千円	0		15,730		0	
財源内訳	国補助	千円					
	県補助	千円					
	市債	千円					
	その他	千円					
	一般財源	千円		0	15,730	0	0

特定財源の名称と補助率等	
--------------	--

No.	個別取組の内容	R3 事業費	費用の節別内訳			説明及び積算等の基礎
			節	金額	内容	
①	本納駅改良計画 基礎調査業務委託					
②						
③						
④						
⑤						
⑥						
⑦						
⑧						
⑨						
⑩						
事業費計						

No.	個別取組の内容	R4 事業費	費用の節別内訳		説明及び積算等の基礎
			節	金額	
①	本納駅改良計画 基礎調査業務委託	15,730	12	15,730	調査業務委託
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					
⑨					
⑩					
事業費計		15,730			

No.	個別取組の内容	R5 事業費	費用の節別内訳		説明及び積算等の基礎
			節	金額	
①	本納駅改良計画 基礎調査業務委託				
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					
⑨					
⑩					
事業費計					

項目別評価	1. 実施主体・目的の妥当性		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治体が関与すべき事業か。民間で実施できないか。</li> <li>・総合計画における目的に合致するか。課題解決に結びつくのか。</li> </ul>
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 妥当である B. 改善する余地がある C. 妥当ではない	バリアフリー法に基づく国の方針で、駅利用者の1日当たりの平均利用者が3,000人以上の駅では、原則として令和2年度までに地域の要請及び支援の下、バリアフリー化を可能な限り整備することになっている。又、総合計画後期基本計画の中で、本納駅の駅舎等の整備が必要となっている。
	2. 事業の有効性		<ul style="list-style-type: none"> <li>・意図した成果は確実に得られるか。</li> <li>・類似の目的を持つ事業はないか。</li> </ul>
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 有効である B. 改善の余地がある C. 有効ではない	駅をバリアフリー化することにより、利用する高齢者や障害者等の交通弱者の利便性が図られる。
	3. 事業の効率性		<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果を維持したまま費用を削減する余地はあるのか。</li> <li>・将来的なコストの増加・増大の要因はあるか。</li> </ul>
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 効率的である B. 改善の余地がある C. 効率的ではない	駅の東口設置やバリアフリー化することにより、利用する高齢者や障害者等の交通弱者の利便性が図られ、本納地域の活性化や公共交通ネットワークを効率的に活用することが図られる。
	4. 緊急性		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今実施しなければならない理由。</li> <li>・実施しない場合の問題点。</li> </ul>
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	B	A. すぐに実施する必要有 B. 2~3年後に実施する必要有 C. すぐに実施する必要はない	バリアフリー法に基づく国の方針で、駅利用者の1日当たりの平均利用者が3,000人以上の駅では、原則として令和2年度までに地域の要請及び支援の下、バリアフリー化を可能な限り整備することになっていることから、早期に方針決定を行う必要がある。
5. 市民要望・公平性		<ul style="list-style-type: none"> <li>・どういう市民要望があるのか。</li> <li>・受益者負担は適正か。</li> <li>・公平性の点から受益の偏り(特定の地域や個人等)はないか。</li> </ul>	
評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)	
B	A. 多くの市民要望有 B. 一部地域・団体等の要望有 C. 要望はない	本納駅東地区まちづくり推進協議会をはじめ、旧本納町の東エリアにお住まいの方から東口の設置や高齢者や身障者等の交通弱者からエレベーター設置の要望が上がっている。	
6. 同規模他市・周辺市町村の状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほとんどの自治体で実施、同規模以上の自治体は実施、ほとんど実施していないが先進的な取り組みであるなど、具体的に記述</li> </ul>	
【一宮町】上総一宮駅 R2年自動改札型の東口設置(オリンピック関連) 【長生村】八積駅 駅前広場、自由通路及びエレベーター整備を実施中 「八積駅周辺まちづくり基本計画」に平成29年3月策定 【バリアフリー化の県内状況】県内のJR東日本が管轄する126駅、うち3,000人以上の利用駅は、93駅(令和元年度)である。うちエレベーターが設置されていない駅で、方針が未決定の駅は3駅(本納駅、安食駅、青堀駅)しかない。			

総合評価	■実施計画における位置づけ、財政状況による実現性	
	評価	◎評価理由
		A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない
	■政策調整会議による評価	
	評価	◎評価理由
	C	A. 掲載 B. 一部掲載 C. 掲載しない
■庁議による方針		
評価	具体的な方向性	
C	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	
	3か年実施計画に掲載しないものとする。	